

令和4年2月3日

令和4年度対面による授業等受講の際の感染拡大防止対策（学生向け）

- 1 対面授業等（定期試験を含む、以下「授業等」という）を受講する上で留意する「3つの密」環境
  - （1）密閉空間：換気の悪い密閉空間
  - （2）密集状態：手の届く距離に多くの人が密集する状態
  - （3）密接場面：近距離での会話や発声が伴う場面
  
- 2 以下の徹底した感染防止策を実施すること
  - （1）身体的接触（器具の受け渡し等間接的なものも含む）を回避する。
  - （2）咳エチケットを徹底する。飛沫防止のためマスクを着用する。
  - （3）多数の者が触れる器具を使用する場合は、手で目・鼻・口等を触らない。また、手袋の使用や器具のアルコール除菌を励行する。
  - （4）授業等の前後などに石鹸を使った手洗いか、手指消毒を行う。
  - （5）体調管理に努め毎日検温を行う。発熱等の風邪の症状がある場合には授業等に参加せず授業担当教員にその旨の連絡を行う。